

件名：	「令和2年山口市主要な出来事」について		
担当課：	総合政策部広報広聴課	広報担当	(電話：083-934-2753)

■ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止とコロナ禍における経済対策を実施

- ・ 感染拡大防止のため、市立小中学校の臨時休業や市所有施設の休館を実施
- ・ 本市独自の感染拡大防止対策や経済対策に取り組む
- ・ 宿泊事業者や福祉施設に対する消毒液等の設置支援
- ・ 休日・夜間急病診療所敷地内に「地域外来・検査センター」を設置
- ・ 中小企業における業種ごとのガイドラインへの対応のための設備導入支援
- ・ 売上げが減少した事業者等への経営支援
- ・ 「エール！やまぐち」プレミアム共通商品券などの発行支援



■ スマートシティの実現に向けた取組を展開

- ・ 「スマートシティ推進室」と「情報企画課」を新設・改編し、デジタル専門人材として、NTT西日本とLINE株式会社から職員を受入れ
- ・ 産業や交通等各専門分野の15名の委員で構成する「山口市スマートシティ推進協議会」を設置
- ・ 市内全域の光ファイバ網の整備支援を進める
- ・ MaaSの構築に向けた専用アプリの活用などを含む調査・実証事業やMaaSと連動したシェアサイクル実証事業に取り組む
- ・ 山口市LINE公式アカウントを開設



■ 個性と安心の21地域づくりのプロジェクトを展開

- ・ 山口市阿東誕生10周年記念式典を開催
- ・ 鑄銭司地域交流センター供用開始
- ・ 阿知須総合支所・地域交流センター等新築工事安全祈願祭・起工式を開催
- ・ 南部9地域の魅力をお伝えするプロモーション動画「ナンブエリアRAP」を発表
- ・ 「徳地やまのいも」が地理的表示保護制度(GI)に登録される



■ 広域県央中核都市づくりのプロジェクトを展開

○山口都市核

- ・ 湯田温泉スマートインターチェンジの開通や、黄金町地区第一種市街地再開発事業による複合施設「菜花道門(なばなどうもん)」の竣工など、広域ネットワークの強化や中心市街地の基盤整備が進む
- ・ 山口市新本庁舎基本設計の中間報告を行うとともに、ユニバーサルデザイン計画等の検討状況を示す
- ・ 多世代交流・健康増進拠点施設整備基本計画を策定



○小郡都市核

- ・ 山口市産業交流拠点施設の上棟式と進捗状況報告会を実施
- ・ 拠点施設ホール棟の名称を「KDDI 維新ホール」とすることを決定
- ・ メディフィット・ラボ、アカデミーハウス、産業交流スペース「Megriba(メグリバ)」における利用者や会員の募集開始
- ・ 都市計画道路「新山口駅長谷線」の愛称を「令和通り」とする
- ・ 新山口駅南口駅前広場の完成により、快適で利便性の高い都市空間の形成を図る

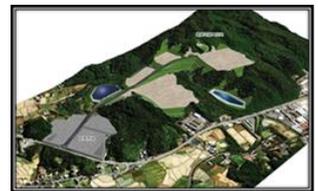


■ 将来を担う子どもたちを育む教育・子育ての取組を推進

- ・ タブレットパソコン端末を前倒しして本年度中に全ての小中学生に配備
- ・ 市立小中学校及び幼稚園のエアコンの整備を完了
- ・ 全ての中学生の保険診療による入院費の自己負担分を無料に

■ 産業活力・地域雇用を創出する取組を推進

- ・ 企業進出について5社と協定を締結し、215人の雇用を創出
- ・ 鋳銭司第二団地の起工式を行い、約300人の雇用創出を見込む
- ・ トビイロウンカの大量発生や台風による潮風により、水稻の作況指数が統計開始以降過去最低の状況となる



■ 地域資源を生かした交流・対流づくりの取組を推進

- ・ 来年の「山口ゆめ回廊博覧会」の開催に向け、山口県央連携都市圏域の7市町でプレ事業



を実施

- ・ 「みんな大好き！KOMEZUKI祭ー(マイナス)1年祭」を実施
- ・ 「山口ゆめ回廊博覧会」プレイベントの主要な取組の一つとして、「雪舟生誕600年関連記念事業」を実施
- ・ 「史跡周防鑄銭司跡(すおうのじゅぜんじあと)」の発掘調査において、「承和昌宝銭(じょうわしょうほうせん)」が明らかとなる
- ・ 雪舟が作庭したと伝えられる国指定名勝・常徳寺庭園開園



■ スポーツを楽しむまちづくりの取組を推進

- ・ 石川佳純選手、大野将平選手、廣瀬順子選手が東京2020オリンピック・パラリンピックの日本代表に内定
- ・ ㈱レノファ山口と多世代交流・健康増進プロジェクト推進に係る覚書を締結
- ・ 小郡出身の山野太一選手が、ドラフト会議においてヤクルト球団から2位指名を受け入団



■ 生涯にわたって元気に暮らす健康長寿の取組を推進

- ・ 株式会社島津製作所、花王株式会社、協同乳業株式会社、山口大学、山口県、本市の6者により、「高齢者の健康づくり等をテーマとした地域コホート研究連携に関する合意書」を締結
- ・ NET119緊急通報システムの運用を開始し、音声による119番通報が困難な方が、スマートフォンなどから緊急通報が可能に



■ 安全安心で快適な住環境づくりの取組を推進

- ・ 県内初となる消防活動用重機の運用を開始
- ・ 「山口市防災ガイドブック」を約7年ぶりに更新し、全戸配布
- ・ 「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設・運営マニュアル」を策定し、感染防止対策に取り組みながら、避難所を運営

